

令和元年度第2回 水源地域支援ネットワーク会議

水源地域支援ネットワークは、全国各地の水源地域の活性化に取り組む個人、団体、有識者、行政等が、様々な知見や情報を共有し、問題解決や新しい取組に繋がる関係をひろげ、深めるためのネットワークです。

定員 55名
事前登録制

参加費無料

日時

令和2年2月27日(木) 13:00~18:30
2月28日(金) 9:00~12:20



「健全な水循環」ロゴマーク

場所

リ口の会議室 A+B
Forum S 5東洋海事ビル 地下1階 (東京都港区新橋3-2-5)

参加対象者

水源地域の活性化活動に携わっている方や、興味関心をお持ちの方

プログラム

2/27 (木)

講演① 13:15~14:45



竹山 史朗氏
(株式会社モンベル常務取締役
広報部本部長)

「アウトドアを活かした地域活性」

“モンベルの7つのミッション”を基軸にモンベルの取組をご紹介します。

講演② 14:55~16:25



宮崎 晃吉氏
(一般社団法人日本まちやど協会代表
理事)

「地域の日常をネットワークする
“まちやど”」

東京谷中で「まちやど」hanareを営む建築家、宮崎晃吉氏が地域での取組とともに日本中に広がるまちやどの取組をご紹介します。

参加者活動報告、意見交換会 16:35~18:30

全国の水源地域における活性化の取組について活動報告を行い、講師の安藤周治氏(特定非営利活動法人ひろしまね理事長)のファシリテートの下、情報交換等を行います。詳細はHPをご確認ください。

2/28 (金)

講演③ 9:00~10:30



馬場 清氏
(東京おもちゃ美術館副館長)

「“ウッドスタート”で地域を元気に
する ~木育でつなぐ都市と水源地~」

東京おもちゃ美術館が全国で展開するウッドスタート。その事例を紹介しながら、木育を通じて、森林(水源地)と都市を結ぶことの意味を考えます。

ワークショップ 10:40~12:10



山田 夏子氏
(一般社団法人グラフィックファシリ
テーション協会 代表理事)

「主体的な合意形成をつくるグラ
フィックファシリテーション」

グラフィックファシリテーションの手法を通じて、何が人の心を動かすのか、どうやって現場の主体性に火をつけることができるかを学び、地域振興活動のヒントをご紹介します。

▽▽お申込みは裏面へ▽▽

主催  国土交通省

講演者プロフィール

竹山 史朗氏

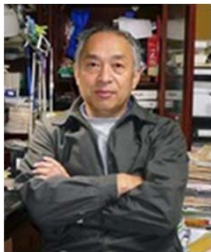
1989年モンベルへ入社。営業、生産を担当したのちWEBサイトの立ち上げを機に広報担当。マーケティング、CSR、企業、団体、自治体とのコラボレーションなど幅広く携わる。
モンベルは、1975年の創業以来、アウトドア用品の企画・製造・販売の領域を越えて、さまざまな分野にその活動範囲を広げ、「モンベル7つのミッション」を掲げている。アウトドアを基軸とした新たな取り組みとして地方自治体や施設等機関、企業、大学と「包括連携協定」を締結し、地域活性化に寄与している。

宮崎 晃吉氏

建築家、株式会社HAGI STUDIO代表取締役。1982年群馬県生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。磯崎新アトリエ勤務を経て建築設計やプロデュースを行う傍ら2013年(株)HAGI STUDIOを設立。同年より、東京・谷中を中心エリアとした築古のアパートや住宅をリノベーションした飲食、宿泊事業を展開。「最小文化複合施設」HAGISOや「まちやど」hanareなどを設計及び運営。2017年(一社)日本まちやど協会代表理事就任。全国の地方都市での講演活動や、遊休不動産の活用へ働きかける「リノベーションスクール」の開催に協力し、既存都市の価値再発見に努めている。

<講師>

安藤 周治氏 特定非営利活動法人ひろしまね 理事長



1948年広島県作木村(現三次市)生まれ。広島県立三次高等学校を卒業し柏屋安藤製菓舗入社。長年、過疎地域を元気にする取組やNPOなど市民協働による地域づくりを実践的に取組むとともに、アドバイザーとして全国の地域を巡る。NPO法人ひろしまね理事長として、小規模で超高齢化の集落や高齢者の暮らしの支援には、個別対応が可能な役場に代わる民間組織の「もう一つの役場」が有効であると、広島県と島根県境地域で実証中。主に国土庁地方振興アドバイザー、国土庁水源地域対策アドバイザー、総務省過疎問題懇談会委員、コミュニティ政策学会理事、国土交通省主催水の里の旅コンテスト審査委員長などを歴任。

主な著書には「全国まちづくり集覧」(有斐閣)、「まちが輝く」(第一法規出版)、「まちづくり曼陀羅」(大学教育出版)などがある。



「国土交通省HP」
はこちらからアクセスできます。

申込方法

【E-mailによる方法】

国土交通省HPより申込書を手いいただき、必要事項をご記入の上、g_LAW_SSG_SCH@mlit.go.jpまでお送りください(2/12(水)〆切)。

国土交通省HP: http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_tk3_000064.html

【FAXによる方法】

下記の申込様式に必要事項をご記入の上、
03-5253-1581までお送りください(2/12(水)〆切)。

馬場 清氏

一橋大学社会学部卒業。中学校・高等学校の社会科教諭を経て、浦和短期大学・浦和大学の教員を務める。2008年に東京都内の廃校を利用した東京おもちゃ美術館がオープン。おもちゃコンサルタント等の人材育成、子育てサロン「おもちゃのひろば」活動や「グッド・トイキャラバン」、林野庁が進める「木育推進事業」、また、東京おもちゃ美術館の副館長として運営等に携わる。現在東京の他に沖縄県、山口県、秋田県に姉妹おもちゃ美術館があり、今後もおもちゃと遊びの文化を全国に広めるため、地域ならではの自然と文化の魅力あふれる美術館を全国に設立検討中。

山田 夏子氏

株式会社しごと総合研究所代表取締役。武蔵野美術大学造形学部卒業。株式会社バンタンにて、スクールディレクター、各校館長を歴任。人事部教育責任者として社員、講師教育、人事制度改革等に従事。2008年に株式会社しごと総合研究所を設立。人と人の関係性が、個人の能力発揮に大きな影響を与えていることを教育経験から実感し、グラフィックファシリテーションやシステム・コーチング®を使った組織開発やチームビルディング事業を展開している。関係性を「見える化」することを得意とし、様々な組織で本音を引き出す対話の場を紡いでいる。
NHK総合テレビ「週刊ニュース深読み」に、2017年4月～2018年3月で出演。

会場

- ・JR「新橋」駅 烏森口 徒歩5分
- ・都営三田線「内幸町」駅 A1出口 徒歩4分



申込様式 (FAX用)

FAX:03-5253-1581

**申込〆切
2/12 (水)**

氏名 (ふりがな)	
所属・役職	
都道府県	
参加希望日 (いずれかに○)	両日 ・ 2/27 ・ 2/28
活動発表 (いずれかに○)	希望する ・ 希望しない
連絡先	(E-mail) (TEL)

【問合せ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課
電話 :03-5253-8111(内線31323、31325) 直通 :03-5253-8392